

## 新潟県におけるサジランの分布

中川 清太郎

サジラン *Loxogramme duclouxii* Christ の分布は、これまでの報告から太平洋側では福島県（いわき市瀬戸岬廊、田人町）が北限であり（斎藤 1987）、日本海側では福井県（遠野郡・小浜市）の分布（渡辺 1989）が北限とみられる。新潟県の近県では、岐阜県の県南部の分布（長村 1975）、長野県の36度線より南部の分布（清水 1997）、茨城県（竜神峡、西金砂山9）の分布（安 1981）など報告されている。

しかしながら新潟県では、2003年に佐渡真野で生育を確認した（中川 2006）ので、佐渡が北限であり、石川、富山を飛び越えて隔離している。

生育地は谷間の岩に着生しており、付近一帯は湿度の高い条件におかれているようであり、ヒメサジラン、アオホラゴケ、ウチワゴケなどが共存あるいは近接して生育している。

この谷には、県内でも少ないヒロハヤブソテツ、オオヒメワラビモドキ、サワギクなど生育し、貴重な植物がまとまって生育している自然の豊かな地域である。

## 文 献

倉田 悟・中池俊之（1997）日本のシダ植物図鑑 2:484-490

中川清太郎（2006）真野町で注目される植物 真野町誌（近代編 第3節）:47-87.

長村新平（編集代表）（1975）岐阜県の植物 岐阜県高等学校生物教育研究会編、大衆書房

斎藤 慧（1987）福島県植物誌. 福島県植物誌編さん委員会、笹気出版印刷株式会社

清水建美（監修）（1997）長野県植物誌. 信濃毎日新聞社

渡辺定路（1989）福井県植物誌. 白崎印刷株式会社

安 昌美（代表）（1981）茨城県植物誌. 茨城県植物誌刊行会、鈴木印刷

写真：サジラン



1. 生育状態



2. 葉



3. 孢子囊